

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	母性看護学援助論Ⅰ	1（30）	2年前期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	女性生殖器における健康障害を理解する。 周産期における対象の生理的変化と異常について理解する。			
授業内容	女性生殖器の健康障害 1. 女性生殖器の構造・機能 2. 症状と病態生理 月経異常、性器出血、疼痛、帯下など 3. 診断の経過、検査 問診、内診、膣鏡診、エコーなど 4. 主な疾患と治療 性病、外陰・膣・子宮・卵巣の疾患、不妊症、更年期障害など 周産期の生理と異常 1. 出生前からのリプロダクティブヘルスケア 遺伝相談、不妊治療 2. 妊娠期 身体的特徴、心理・社会的変化、妊婦と胎児のアセスメント 3. 分娩期 分娩の要素、分娩の経過、産婦・胎児・家族のアセスメント 4. 産褥期 産褥経過、産婦のアセスメント 5. 妊娠・分娩・産褥の異常 6. 新生児の生理、新生児の異常 試験・まとめ	時間	教育方法	担当者
		28	講義	外部講師
		2	試験・講義	外部講師
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	系統看護学講座 成人看護学(9)女性生殖器（医学書院） 系統看護学講座 母性看護学(2)母性看護学各論（医学書院）			
成績評価の方法	筆記試験100点で評価する。			
備考				